

東京国立博物館ニュース

展示と催し物案内 [第712号]

2012
4-5

- 2・4 特別展 **ボストン美術館 日本美術の至宝** 4 特別展「予告」**青山杉雨の眼と書**
5 博物館でお花見を 6 **2012年度 特別展・国宝室の予定** 7 教えて！**なぜなにトーハク**—其の2—
8・11 総合文化展 見どころ案内 2012年4月・5月 日本美術の流れ／特集陳列「酒宴のうつわ」／特集陳列「博物館の創始者・蜷川式胤の文化財保護」
特集陳列「小袖・振袖図—明治四十四年特別展覧会の記録—」 10 保存と修理情報 ⑩
12・13 みどりのライオン 教育普及事業「講演会／「上野の山でキリンめぐり」／ワークショップほか」
14 INFORMATION 15 TOPICS 16 東京国立博物館 2012年4月・5月の展示・催し物



JAPANESE MASTERPIECES FROM THE MUSEUM OF FINE ARTS, BOSTON

ボストン美術館の日本美術の至宝

特別展 140周年

歴史上絶対にはずせない、貴重な一枚

法華堂根本曼荼羅図 奈良時代・8世紀

お釈迦さまが霊鷲山で説法する様子を描く仏画です。かつて奈良・東大寺の法華堂(三月堂)に伝わりました。その後の南都仏画の規範となる端嚴な面持ちの仏様も見所ですが、背景の山水画にもご注目ください。同時代の山水画は中国にも残っていないことから、東アジア絵画史を考える上でも欠かせない一作です。本来に来日を楽しみ! (塚本麿充)



像に込められた、亡き両親への想い

弥勒菩薩立像(部分) 快慶作 鎌倉時代・文治5年(1189)

運慶とならび称される鎌倉時代の仏師快慶の作品です。快慶作品は30件以上現存しますが、その中で最も若い時のものです。目尻の切れ上がった快慶特有の端正な表情がすでに見られます。亡き両親などのために造ったことが像内に納められた経典に記されますが、それは快慶自身の願ひであった可能性がります。もともと奈良の興福寺に伝わりました。(丸山士郎)



いよいよ開幕した「ボストン美術館」展。仏像、仏画、絵巻、中世水墨画、近世絵画、染織、刀剣など、ジャンルも多彩です。当館研究員九名が、熱い思いを寄せるイチオシの作品と「鑑賞のポイント」をご紹介します。



精緻なわざの極み

なしじ あきくさききえのあいくち 梨地秋草蒔絵合口 金具: 紫原寿良作 江戸~明治時代・19世紀

紫原寿良は現在ではあまり知られていませんが、その高い力量は精緻な彫金からも充分にうかがえます。明治時代の工芸品は、江戸時代までに培われた高度な技術によって制作され、多くの欧米人を魅了しました。刀剣や刀装具は明治時代に入ってその存在意義が大きく問われましたが、ピゲローたちは「わざのルーツ」として収集品に加えしました。(酒井元樹)

美麗なる院政期 仏画の傑作

馬頭観音菩薩像 平安時代・12世紀中頃

破綻の無い姿形、明度が高く柔らかな穏やかな彩色、さらに精緻な鍍金による金の輝きとが融合した、絶妙華麗な造形。美麗を追求した院政期仏画の醍醐味を存分に味わうことのできる一点です。贅を尽くし、美を凝らすことが信仰上の善とされた時代に生きた、貴族たちの切実な願ひの強さが伝わってきます。

(沖松健次郎)





迫り来る、蕭白の 奇想天外パワー！

うんりょうず そがしやうはく
雲龍図(部分) 曾我蕭白筆
江戸時代・宝暦13年(1763)

奇想の画家曾我蕭白(1730～81)の作品の中でも、インパクトの強さ抜群なのがこの作品です。元は襖で、頭の部分だけで大きな襖2枚分になります。真っ黒な墨の中から現れた龍は、意外とひょうきん者かも知れません。部屋の中で対面するとどんな気分になるだろうか。(田沢裕賢)



墨色だけで、 空気までも描き出す

しょうけい
山水図 祥啓筆
室町時代・15世紀末～16世紀初

祥啓は、鎌倉の建長寺を拠点に活躍した禅僧画家です。中国・南宋の宮廷画家、夏珪に由来するスタイルにより、遥かに広がる水辺の景が描かれ、自然の崇高さ、広大さがみごとに表現されています。あなたがもし忙しい日常に疲れていたなら、この絵を見に来てください。清らかな風と光に心を洗われ、きっとリフレッシュできると思います。

(救仁郷秀明)



あでやかなる色と意匠の戯れ

こまで しやうりんず じまつばうめからくさなけわ もよう
小袖 白綸子地松葉梅唐草竹輪模様
江戸時代・18世紀

ただの吉祥模様ではありません！ おなじみの「松竹梅」をひとひねりした斬新な模様が元禄小袖の魅力。そして、絞り・型染・刺繍を併用した、贅沢な総模様。経済力を付け活気に満ちた町方の女性たちのパワーが小袖のデザインにみなぎっています。

(小山弓弦葉)



海から、陸から。 皇帝への貢物を携えて

だつなんじんちやうこうずいりやうぶ
韃靼人朝貢図屏風 伝狩野永徳筆 安土桃山時代・16世紀後半

安土桃山時代の巨匠・狩野永徳の筆と伝えられるこの作品。今は二つ折の屏風ですが、元は唐の皇帝(太宗)を訪れる様々な民族を描いた襖絵だったことがわかります。ではなぜ元が襖絵だったとわかるのでしょうか？ 実は画面の両端に引手の跡が残っているのです。よく見るとわかりますので、是非会場にて、みなさんの目でご確認ください。

(金井裕子)





耳より情報！

本展の会期中、平治物語絵巻の残る二巻、六波羅行幸巻が当館本館2室国宝室(4/17(火)～5/27(日))で、信西巻が東京・静嘉堂文庫美術館「東洋絵画の精華—名品でたどる美の軌跡—珠玉の日本絵画コレクション」展(4/14(土)～5/20(日))で公開されます。三巻全てを見比べることのできるまたない機会です。さらに、半券提示で観覧料金が割引になる、「平治物語絵巻」相互割引を実施します。詳しくは下記、観覧料金をご覧ください。

合戦絵巻の最高傑作！

平治物語絵巻 三条殿夜討巻(部分) 鎌倉時代・13世紀後半

大河ドラマで松山ケンイチさん演じる平清盛が繁栄を極める足がかりとなった平治の乱。なかでも源義朝らが後白河上皇の御所三条殿に夜討をかけた場面を描きます。闇夜のなか紅蓮の炎に包まれる御所。筋骨隆々の武士達による惨たらしい殺戮の数々。目を背けたくなるよう釘付けになってしまう、そんな身悶えしてしまうような絵巻です。大河ドラマファンもそうでない方も必見！(土屋貴裕)



関連事業

記念講演会

② 4月21日(土) 13:30～15:00

「奇才・曾我蕭白を語る」辻惟雄(MIHO MUSEUM 館長)

③ 5月12日(土) 13:30～15:00

「ボストン美術館の日本絵画」田沢裕賀(東京国立博物館絵画・彫刻室長)

会場:平成館大講堂 定員:各回380名(事前申込制、応募多数の場合抽選)

聴講無料(ただし、本展覧会の観覧券が必要。半券でも可、その場合は別途入館料が必要) 申込方法:往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望する講演会番号(②または③)を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記の上、下記までお申し込みください。

*1枚のはがきで、1つの講演会につき、最大2名の申込可。2名の場合は、それぞれの氏名を必ず明記してください。

申込先:〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9

ウインダム「ボストン美術館」(希望する講演会番号②または③)係

申込締切:②3月29日(木) ③4月19日(木) 必着

*3月20日(火・祝)開催予定の講演会①に関しては、すでに申込を締切しました。

特別展「ボストン美術館 日本美術の至宝」

3月20日(火・祝)～6月10日(日) 平成館

主催:東京国立博物館、ボストン美術館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社

後援:外務省、アメリカ大使館

協賛:損保ジャパン、大日本印刷、トヨタ自動車、みずほ銀行、三井物産

協力:日本航空、日本貨物航空

観覧料金:一般1,500円(1,200円)、大学生1,200円(900円)、高校生900円(600円)

* ()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料

*障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください。

*「平治物語絵巻」相互割引。本展会期中、静嘉堂文庫美術館の入場券半券を、当館正門観覧券売場にてご提示いただくと、本展の観覧料が100円割引となります。また、静嘉堂文庫美術館での当該作品展示期間中(4月14日(土)～5月20日(日))に、本展観覧券・総合文化展の半券を静嘉堂文庫美術館の入場券売場にてご提示いただくと、一般が800円→600円(200円割引)、大学生・高校生が600円→500円(100円割引)となります。

お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600

展覧会ホームページ:<http://www.boston-nippon.jp/>

昭和から平成にかけて書壇に一時代を画した書家・青山杉雨(一九二一～一九九三)は、平成二十四年がその生誕百年に当たります。杉雨は西川寧に師事して実作と古典研究に没頭し、作家として頂点をきわめました。「二作一面貌」と評される多様な表情を持った作品は、国際的にも高い評価を受けています。また教育者として多くの門人を育てるかわら、著述や講演などを通して中国書法の普及・啓蒙に尽力し、現代の書の世界に大きな影響を与え続けています。平成四年(一九九二)には文化勲章を受章しました。本展覧会は、杉雨が生前熱心に収集した中国の書画や文房四宝のコレクションと、杉雨自身の主要作品を一堂に公開し、わが国を代表する書家の業績を回顧しようとするものです。

(田良島哲)



③

② 鶏血石 鮮やかな赤色のこの印材は稀少で上等のものとされました

③ 洮河緑石蘭亭硯 書聖の王羲之に所縁のある蘭亭の情景が彫刻された硯

特別展「青山杉雨の眼と書」

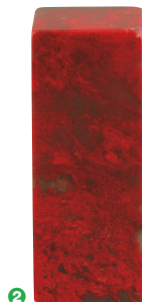
7月18日(水)～9月9日(日)

平成館

主催:東京国立博物館、読売新聞社

企画協力:謙慎書道会

お問合せ:ハローダイヤル 03-5777-8600



②

① 黒白相変
青山杉雨筆
昭和63年(1988)
青山杉雨氏寄贈

青山杉雨が得意とした
絵画的な要素の強い
篆書風の作品の代表作



特別展「予告」日中国交正常化40周年 東京国立博物館140周年
生誕100年記念
あおやまさん
「青山杉雨の眼と書」
7月18日(水)～9月9日(日) 平成館
現代日本の書の巨星の作品と、
中国書画、文房四宝コレクションを一堂に公開

博物館でお花見を

3月20日(火)・祝 4月15日(日)

満開のさくらに「ありがとう!」。140周年のトーハクで、庭園の桜も作品の桜も楽しめる、とっておきのお花見を。作品のガイドやコンサートなどのイベントも目白押しです。

陽の光にも温かさが増して、桜見物の好季節となりました。江戸時代から桜の名所として知られる上野ですが、トーハクでも毎年恒例となりました「博物館でお花見」を今年も行います。

銀象嵌で表された雲間の月に鍍金の桜花が施されています



ひきて 瓢形酒入 船田一琴作
江戸時代・天保14年(1843)
本館8室 3/20(火)～6/24(日)

トーハクのお花見といえば、10種類以上の桜をはじめ春の花が咲き競い、鳥たちが春を謳歌する庭園に加えて、展示室内を彩る桜の作品の数々。まずご覧いただきたいのは本館・国宝室の「花下遊楽図屏風」です。あでやかな着物に身を包み樂げに踊る若い女性など、花の下の宴を楽しむ姿をご覧いただけます。各展示室の桜の作品めぐりをより楽しんでいただくのなら、スタンプラリーもおおすすめです。桜満開の小袖やお皿、広重が描く名所の花見風景に、夜桜の趣が風流な酒入……昔の人々が感じ、作品に込めた桜への思いを、時代を超えて実感していただくことでしよう。

そのほか、気軽にご参加いただけるイベントも盛りだくさん。さまざまな桜を堪能した気持ちを一句に込めていただくと、し「花も団子も」というかたには庭園内に出版するカフェで一服もよし。春のひとときを、ぜひトーハクでお楽しみください。

桜花に鷹 葛飾北斎筆
江戸時代・19世紀

本館10室 3/20(火)・祝～4/15(日)
鷹が枝に止まる様子を描く架鷹図は、武將に好まれた画題です



いろえおけし 色絵桜樹図皿 鍋島
江戸時代・18世紀

本館13室 2/14(火)～5/6(日)
お皿いっぱい桜が咲き誇り春爛漫を表現しています



名所江戸百景・隅田川水神の森真崎
歌川広重筆
江戸時代・安政3年(1856)

本館10室 3/20(火)・祝～4/15(日)
隅田川対岸、真崎と水神の森を望む風景が柔らかな色合いで描かれています



かかゆらぐすひょうぶ
●花下遊楽図屏風(左隻部分)
かのうながの 狩野長信筆
江戸時代・17世紀

本館2室 3/20(火)・祝～4/15(日)
今も昔も変わらない花の宴。人々の表情にもご注目ください

鑑賞ガイド

国宝「花下遊楽図屏風」

初めて「花下遊楽図屏風」をご覧になる方のための見どころ案内です。
日時:3/21(水)・28(火)・4/4(火)・4/11(火) 14:00～14:30
会場:本館20室
講師:伊藤信二(教育普及室長)

「列品解説」

桜に関連した作品について研究員が解説します。
各日15:00～15:30
※「着物に咲く桜」
日程:3/21(水)本館10室
講師:小山弓弥(芸芸室主任研究員)
※「屏風に咲く桜」
日程:3/28(火)本館20室
講師:金井裕子(絵画・彫刻室研究員)
※「器に咲く桜」
日程:4/4(火)本館20室
講師:横山梓(特別展示研究員)
※「刀装に咲く桜」
日程:4/11(火)本館5室
講師:酒井元樹(平常展調整室研究員)

ボランティアによるガイドツアー 「東博桜めぐり」

※本館ハイライトツアー
本館2階の「日本美術の流れ」で展示されている桜にちなんだ作品のご紹介。本館ラウンジから見える庭園の桜についてもご案内します。
日時:3/22(水)・31(土)・4/7(土)・12(土)・14(日)(手話通訳付) 14:00～14:40
※英語ガイド(本館ハイライト)
英語で本館2階の見どころをご案内します。
日時:3/22(水)・25(土) 13:00～13:40
※陶磁ガイド
本館1階13室陶磁のお花見にちなんだ作品をご案内します。
日時:3/24(土)・4/14(土) 14:30～15:00
※浮世絵ガイド
本館2階10室浮世絵のお花見にちなんだ作品をご案内します。
日時:4/1(土)・4(火)・8(土)・15(土) 14:00～14:30
※法隆寺宝物館ガイド
法隆寺宝物館の桜にちなんだ作品とエントランスから見える桜をご案内します。
日時:3/30(土)・31(土)・4/6(土)・7(日) 15:00～15:40

※たんけんマップお花見ツアー

日時:3/25(日) 13:00～14:00

※たての散歩ツアー

見ごろの桜もご案内します。
日時:3/20(火)・祝・27(土)・4/3(土) 13:00～13:40、3/31(土)・4/7(土) 11:00～11:40

※樹木ツアー

庭園の樹木や見ごろの桜をご案内します。
日時:3/28(火)・4/7(土)・11(土) 13:30～14:00

※庭園茶室ツアー

庭園の桜やお茶室をご案内します。
日時:3/25(日)・4/12(土) 14:00～15:00
※荒天、雨天の場合、中止または内容が変更になることがあります。
※集合場所:本館1階エントランス(法隆寺宝物館ガイドは法隆寺宝物館1階エントランス)

桜スタンプラリー

本館の桜の作品をめぐってスタンプを5つ集めた方にオリジナル缶バッジをプレゼント。
缶バッジ引き換え:10:00～17:00 本館20室

東博句会

「花見で一句」

当館の庭園や作品の桜について、一句詠ん

でませんか? 構内に設置してある投句ポストで応募できます。
入選作品:本誌8-9月号、当館ウェブサイトにて発表いたします。

桜コンサート

東京・春・音楽祭のアーティストによる演奏をお楽しみいただけます。

※加藤えりな(ヴァイオリン)

4/6(土) 法隆寺宝物館エントランス

※ヴィーヴ! サクソフォーン・クールテット

4/7(日)本館エントランス 11:00～各20分程度

主催・お問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会
TEL 03-3296-0600
<http://www.tokyo-harusai.com/>

桜カフェ

MOTOYA EXPRESS

春の庭園を眺めながらコーヒーや軽食を
3月10日(土)～4月15日(日)
10:00～16:00 (ラストオーダー15:45)
※庭園開放期間中の開店です。雨天中止





2012年度 特別展の予定



日中国交正常化40周年
東京国立博物館140周年 特別展

「中国 王朝の至宝」

主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、
毎日新聞社、朝日新聞社

2012年
10月10日(水)～12月24日(月・休)

平成館

中国歴代王朝の都に焦点を当て、最新の発掘の成果を踏まえながら、それぞれの地域の特色ある文物を通して新たな中国文明像をひもときます。



虎と鳳凰の飾りがついた鼓
戦国時代・紀元前4世紀
中国・荊州博物館蔵

東京国立博物館140周年 特別展

「ボストン美術館 日本美術の至宝」

主催：東京国立博物館、ボストン美術館、NHK、
NHKプロモーション、朝日新聞社

2012年
3月20日(火・祝)～6月10日(日)

平成館

東洋美術の殿堂と称されるアメリカのボストン美術館の日本美術コレクションから、92件を厳選して紹介。



金山寺図扇面 伝狩野元信筆 景徐周麟賛
室町時代・16世紀前半
Photograph © 2012 Museum of Fine Arts, Boston.

東京国立博物館140周年 特別展

「飛騨の円空 — 千光寺とその周辺の足跡 —」

主催：東京国立博物館、千光寺、読売新聞社

2013年
1月12日(土)～3月31日(日)

本館 特別5室

門外不出の「両面宿儺坐像」など、岐阜・千光寺所蔵の仏像60余体を中心に、円空が晩年に滞在した飛騨に伝わる円空仏を展示します。



両面宿儺坐像(部分)
円空作
江戸時代・17世紀
千光寺蔵

日中国交正常化40周年 東京国立博物館140周年
生誕100年記念 特別展

「青山杉雨の眼と書」

主催：東京国立博物館、読売新聞社
企画協力：謙慎書道会

2012年
7月18日(水)～9月9日(日)

平成館

昭和から平成にかけて書壇に一時代を画した書家・青山杉雨(1912～1993)の生誕100年を記念する回顧展。



黑白相変 青山杉雨筆
昭和63年(1988)
青山杉雨氏寄贈

日中国交正常化40周年
東京国立博物館140周年 特別展

「書聖 王羲之」

主催：東京国立博物館、毎日新聞社、NHK、
NHKプロモーション

2013年
1月22日(火)～3月3日(日)

平成館

貴重な資料を中心に、書聖・王羲之の書の実像に迫り、後世への影響など王羲之の果たした役割を再検証する展覧会。



定武蘭亭序(独孤本) 王羲之筆
東晋時代・永和9年(353)
高島菊次郎氏寄贈

東京国立博物館140周年
古事記1300年・出雲大社大遷宮 特別展

「出雲 — 聖地の至宝 —」

主催：東京国立博物館、島根県立古代出雲歴史博物館、
島根県、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社

2012年
10月10日(水)～11月25日(日)

本館 特別5・特別4室

「古事記」編纂1300年にあたり、神話の国・出雲をご紹介します展覧会。出雲大社境内出土の巨大な宇豆柱など貴重な文化財を展示します。



宇豆柱
鎌倉時代・宝治2年(1248)
出雲大社境内遺跡出土
出雲大社蔵

2013年
1/16(水)
～2/11(月・祝)

●秋冬山水図
雪舟等楊筆
室町時代・
15世紀末～16世紀初



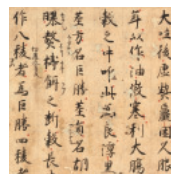
10/30(火)
～11/25(日)

●観楓図屏風
狩野秀頼筆
室町～安土桃山時代・
16世紀



7/10(火)
～8/19(日)

●医心方 卷三十
証類部
平安時代・12世紀



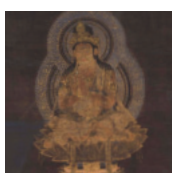
2013年
2/13(水)
～3/17(日)

●群書治要 卷二十二
平安時代・11世紀



11/27(火)
～12/24(月・休)

●普賢菩薩像
平安時代・12世紀
鳥取・豊乗寺蔵



8/21(火)
～9/17(月・祝)

●華嚴宗祖師絵伝
元曉絵 巻下
鎌倉時代・13世紀
京都・高山寺蔵



日本美術の流れ 国宝室の予定

本館 2室

4/17(火)
～5/27(日)

●平治物語絵巻
六波羅行幸巻
鎌倉時代・13世紀
松平直亮氏寄贈



2013年
3/19(火)
～4/14(日)

●花下遊樂図屏風
狩野長信筆
江戸時代・17世紀



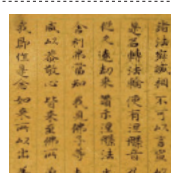
2013年
1/2(水・休)
～1/14(月・祝)

●松林図屏風
長谷川等伯筆
安土桃山時代・16世紀



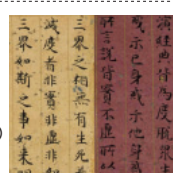
9/19(水)
～10/28(日)

●法華経(開結共)
巻第一
平安時代・12世紀
10巻のうち1巻
東京・浅草寺蔵



5/29(火)
～7/8(日)

●法華経巻第六(色紙)
平安時代・12世紀
和歌山・金剛峯寺蔵



教えて！

なぜなに トーハク

— 其の2 —

140周年を記念して生まれた
キャラクター、トーハクくんと
ユリノキちゃんが、
東京国立博物館の
歴史や活動について、
皆様の質問にお答えします。

おはにちは！
ほく、トーハクくん！
(そろそろおぼえてね)



トーハクくん

こんにちは、
ユリノキちゃんです。
私たちと一緒にトーハク
の謎をどんどん解いて
いきましょう！
今日の謎はこちら！



ユリノキちゃん

Q 休館日にはなにをしているの？

休館日なんだから、
きつとみんな休んで
るにきまつてるほー。



休館日のトーハク

お客様が誰もいない休館日。外からはひっそりとして見えますが、実は館内では沢山のことが目まぐるしく行われています。

まずは展示室の「展示替え」。総合文化展のどこかで、ほぼ毎週作品の入れ替えが行われます。

次に「メンテナンス」。展示ケースの手入れ、調湿剤の入れ替えから電球替

え、池の掃除、庭の芝生の手入れまで、作品保存とお客様にとって快適で安全な館にするための作業が行われています。館内のポスターや看板も休館日に張り替えます。

また、開館日には出来ない長時間の撮影や、研究員へのインタビューなど、報道関係者による「取材」も行われます。そして「施設貸出」。映画・TV・雑誌などのロケ地としてお使いいただけます。重要文化財の建物など、博物館はどこを撮っても絵になりますね。この他にも様々な事業が同時並行で行われています。

ほーっ！
けっこういそがし
そうだよ！



施設貸出。CM撮影の様子。法隆寺宝物館にカメラや照明が組まれて、まるでスタジオのよう。



平成館大階段のシャンデリア電球替え。ハロゲン電球をLEDに替えて節電効果アップ！



本館11室の展示替え。不動明王様ご安心ください、研究員と専門のスタッフがお運びいたします。



本館14室の展示替え。せーの、よいしょ！ 繊細な作品に、細心の注意を払っています。

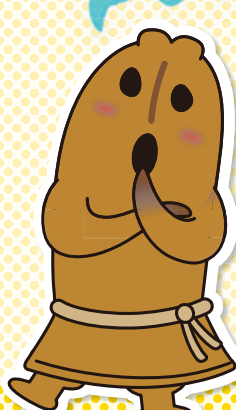
そうでしょう？
お客様に「楽しい博物館だな、また来たいな」って思ってもらえるように、みんな見えないところで努力をしているのよ。休館日は、博物館にとってなくてはならない、とっても貴重な日 なの。

うほー！
トーハクは休館日も
年中無休だよー！

ところで、
トーハクくんは
休館日に
何をしているの？

ほくは考古展示室で土
偶せんばいたちと宴会
をするほ。歌えや踊れ
のプレイコウだよ！

トーハクくんって、
言うことが
ときどき
おっさんよね・・・



平安時代から江戸時代までに用いられた刀剣や甲冑などの武具に加えて、武士の肖像画や書を展示します。

3/27 火 - 5/6 日

必見

書状 明智光秀筆
安土桃山時代・天正6年
(1578)

信長の武將として丹波攻略を担当していた頃の手紙です。緊迫した内容が伝わっています

5/8 火 - 7/22 日

必見

◎太刀
大和物(号 獅子王)
平安時代・12世紀
源頼政が鶴退治の功績によって天皇より賜ったとされる太刀

本館 ⑤ 室
武士の装い
— 平安～江戸

4

茶の美術

日本の伝統文化である茶の湯のなかで育まれた美術を紹介します。

3/27 火 - 6/10 日

必見

志野茶碗 銘橋姫

美濃 安土桃山～江戸時代・16～17世紀
松永安左エ門寄贈

志野茶碗の中でも古格で、堂々とした力強い作風を示しています



本館 ④ 室
茶の美術

本館 ③-③ 室
禅と水墨画
— 鎌倉～室町

本館 ③-② 室
宮廷の美術
— 平安～室町

本館 ③-① 室
仏教の美術
— 平安～室町

3 - 3

禅と水墨画

— 鎌倉～室町

禅宗の本格的導入にともない成立した水墨画と墨跡をご覧ください。

3 - 2

宮廷の美術

— 平安～室町

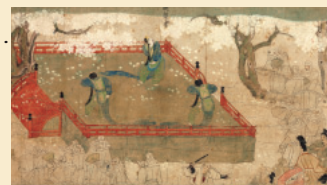
平安から室町までの貴族社会から生まれた書とやまと絵の世界。

3/20 火・祝 - 4/22 日

必見

◎佐竹本三十六歌仙
絵巻断簡(小野小町)
鎌倉時代・13世紀 個人蔵

当時の南都北嶺をはじめとする僧侶達の驕慢ぶりを天狗に譬えて風刺した絵巻です

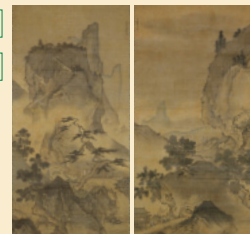


4/24 火

6/3 日

必見

◎天狗草紙絵巻
(東寺・醍醐寺蔵)
鎌倉時代・13世紀



◎四季山水図(春・夏)

雪舟等楊筆

室町時代・15世紀

雪舟が49歳頃に中国で描いた、とても中国的な作品です

3/20 火・祝

4/22 日

必見

2

国宝室

絵画・書跡の名品をゆったりした空間で心静かに鑑賞していただくための展示室です。

3/20 火・祝 - 4/15 日

◎花下遊楽図屏風

狩野長信筆

江戸時代・17世紀

花の宴の楽しさが画面からあふれます。人物の美しい衣装にも注目



4/17 火 - 5/27 日

◎平治物語絵巻 六波羅行幸巻

鎌倉時代・13世紀

松平直亮氏寄贈

『平治物語』を描いた合戦絵巻の名品。特別展「ボストン美術館 日本美術の至宝」のボストン美術館蔵品展示に合わせた展示です



1 - 1

日本美術のあけぼの

— 縄文・弥生・古墳

日本美術の原点として縄文から古墳時代の代表作品を紹介します。

5/6 日

各時代の代表作品を取り上げるとともに、形象埴輪の造形美に注目します

◎埴輪 船

古墳時代・5世紀 宮崎県西都市三宅西都原 西都原古墳群出土
人どもの、文化を載せて往来した準構造船を巧みに造形しています



11/4 日

縄文土器や土偶、銅鐸や埴輪

などから各時代の造形美の変遷を追います

土偶 縄文時代(後期)・前2000～前1000年
茨城県利根町 立木貝塚出土 個人蔵



1 - 2

仏教の興隆

— 飛鳥・奈良

飛鳥時代から奈良時代にかけての仏像や経典など、古代の仏教美術を紹介します。

5/8 火 - 8/26 日

◎菩薩立像

飛鳥時代・7世紀

7世紀前半の木彫の稀少な作例です



一見ユーモラスにみえる造形にも縄文人の祈りが込められています

3/27 火 - 5/6 日

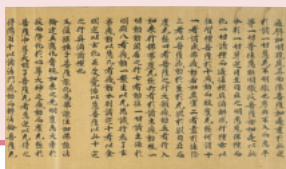
必見

◎等目菩薩経巻中(吉備由利願経)

奈良時代・天平神護2年(766)

反町英作氏寄贈

吉備真備の子由利が発願した一切経の1巻。大ぶりで堂々としています



3 - 1

仏教の美術

— 平安～室町

3/20 火・祝

4/22 日

必見

◎准胝観音像

平安時代・12世紀

田中親美氏寄贈

衣装の繊細な筆線、微妙な色彩の変化など、平安仏画の美しさがよく表れた作品です



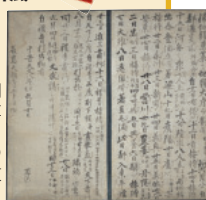
絵画、彫刻、書跡など、日本仏教美術の多様で多彩な世界をご覧ください。

◎尊海渡海日記屏風

尊海筆 室町時代・天文8年(1539)

広島・大願寺蔵

一切経を求めて朝鮮半島に渡った尊海が、瀟湘八景図屏風(8曲1隻)の裏に記した紀行文です



7

屏風と襖絵 — 安土桃山・江戸

大画面の作品から生み出される空間の広がりを感じとってください。

3/27 火 — 5/6 日 春の風物を描いた屏風作品。

桜山吹図屏風
伝俵屋宗達筆
江戸時代・17世紀
田沢房太郎氏寄贈
大胆な画面構成の
山に桜と山吹が
咲きほこっています



5/8 火 — 6/10 日

大原御幸図屏風

長谷川久蔵筆 安土桃山時代・16世紀
『平家物語』の一場面。草木の繊細な表現が
建礼門院の儚い境遇を暗示しています



必見

5

6

武士の装い
— 平安～江戸

2/14 火 — 5/6 日

◎黒糸威二枚胴具足

江戸時代・17世紀
徳川四天王の1人、榊原康政の具足。
3月25日まではこれを着用した康政
の肖像も展示されます



本館 ⑥ 室
武士の装い
— 平安～江戸

8-1

暮らしの調度
— 安土桃山・江戸

3/27 火 — 6/24 日

季節に合わせて、春から初夏に因んだ意匠の品々をご覧ください。



色絵蒲公英図皿
鍋島 江戸時代・
17～18世紀 個人蔵
鍋島ならではの筆さば
ぎと構図で、愛らしい
蒲公英が洗練されたデ
ザインに

安土桃山から江戸時代に人々の身の回りを飾った調度や器を展示します。



3/20 火・祝 — 6/24 日

瓢形酒入
船田一琴作
江戸時代・天保14年(1843)
胴部に鍍金の桜花を散らした、
豪華な酒入



本館 ⑧-1 室
暮らしの調度
— 安土桃山・江戸

本館 ⑧-2 室
書画の展開
— 安土桃山・江戸

8-2

書画の展開
— 安土桃山・江戸

さまざまな表現で広がる豊かな視覚文化の時代を体感してください。

3/27 火 季節にちなんだ絵画と江戸時代中期の貴族から、中期・後期の文人や学者の書画の作品。 5/6 日



観桜図屏風
住吉良慶筆
江戸時代・17世紀
西脇健治氏寄贈
白く絢爛に咲き誇る
桜の下、優雅なお花見



柿本人麿自画像賛

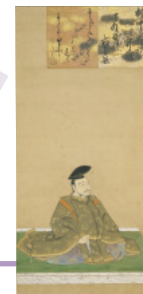
近衛信尹筆
安土桃山時代・17世紀
一筆書きの様に描いた
人麿像から能書の貴族
信尹のユーモラスさも感
じられます

5/8 火 — 6/10 日



栄花物語図屏風

土佐光祐筆
江戸時代・17～18世紀
藤原道長の栄華のさまを描く。
殿上人の衣装が色鮮やか



◎山部赤人像賛

後陽成天皇筆 安土桃山～
江戸時代・16～17世紀
鈴木喜代氏寄贈
能書として誉れ高い後陽成
天皇の格調高い書には雅な
雰囲気と佇まいが感じられ
ます

9

能と歌舞伎

室町時代～江戸時代に用いられた能面・能装束・歌舞伎衣装などを紹介します。

2/28 火 — 4/22 日

中国舶来の織物を重ねてきた能装束を通して、能における美意識を探ります。



法被 茶地雲龍模様黄緞
室町～安土桃山時代・16世紀
岐阜・春日神社蔵
縹糸に木綿糸を用いた珍しい黄緞
は中国で織られた中世特有の錦

4/24 火 — 6/22 日

母の深い情愛を描いた能「海士」にあわせた面・装束を展示します。



長絹 紫地扇牡丹菊模様
江戸時代・18世紀
袖を翻らせながら舞う姿が美しい、
蔓物の上衣

【衣装】小袖や髪飾り、印籠や根付など江戸時代のファッションに関する展示です。

2/28 火 — 4/22 日

春の訪れはキモノにもデザインされました。桜、桃など花模様のキモノを展示。



打掛 白綾子地 桃樹曲水の宴模様
江戸時代・18～19世紀
桃の花咲く上巳の節供に
宮廷で行われた雅な
曲水の宴をデザイン

4/24 火 — 6/24 日

キモノにデザインされた藤・菖蒲・桐の花など季節の花をご覧ください。



小袖 白綾子地鼓藤模様
江戸時代・17世紀
鼓を大胆に円で表わしたリス
ミカルなデザインは江戸時代
前期のモードの流れです

10

浮世絵と衣装 — 江戸

【浮世絵】

江戸時代の美人や風景を描いた版画と肉筆の浮世絵を展示します。

3/20 火・祝 — 4/15 日

すべて桜にちなんだ浮世絵です。どこに桜が描かれているでしょう。



○美南見十二候・四月
鳥居清長筆
江戸時代・18世紀
桜はどこ？
着物をさがしてみてください

4/17 火 — 5/13 日

節句、金太郎、相撲取り、そして藤の花。

金太郎
勝川春英筆
江戸時代・18世紀
金太郎にかかつては、熊
もおもちゃ扱い



5/15 火 — 6/10 日

勝川春英の役者絵、岳亭春信の大坂風景など個性的な作品と初夏の風物。
風流花之香遊・高輪の季夏
喜多川歌麿筆 江戸時代・18世紀
歌麿初期の代表作

注目の特集

酒席を彩るうつわを味わう

特集陳列

「酒宴のうつわ」

3月6日(火)～5月13日(日)
本館14室

お酒をめぐる文化史を紐解いていくと、古くは神への儀礼的なものとして位置づけられ、祝いの席には欠かせないものとなり、やがて今日のような日常習慣におけるたのしみの一つとなっていきました。酒器には、徳利、銚子、盃、猪口、酒呑などの種類があり、それらは用いられる場面や場所、好みなどに応じて創意工夫され、多様な意匠を生み出してきました。それぞれの酒器がもつ形のユニークさや色づかい、華やかさもしくは侘びといった趣は、酒宴の席に彩を加え、お酒の味とともに酒席の人々の目をも楽しませるものといえるでしょう。この特集では、当館が所蔵する陶磁の酒器を集めて展示します。多様性に富んだ酒器の意匠を目で味わいながらお楽しみください。

い、華やかさもしくは侘びといった趣は、酒宴の席に彩を加え、お酒の味とともに酒席の人々の目をも楽しませるものといえるでしょう。この特集では、当館が所蔵する陶磁の酒器を集めて展示します。多様性に富んだ酒器の意匠を目で味わいながらお楽しみください。



色絵祥瑞文瓢形徳利

伊万里(祥瑞手) 江戸時代・17世紀
赤彩の地文と色絵の草花文が交互に描かれた徳利。器形は中国の祥瑞徳利を手本としています



唐津酒呑

唐津 江戸時代・17世紀
広田松繁氏寄贈
柔らかくに削り出された高台、わずかに反る口、枇杷色の釉など小ぶりながら見どころにあふれた作品

文化財保護の先駆け

東京国立博物館140周年特集陳列

「博物館の創始者・蜷川式胤の文化財保護」

3月27日(火)～5月20日(日)
本館16室◎壬申検査
社寺宝物図集第12

明治5年(1872)
町田久成・内田正雄・蜷川式胤等/調成
正倉院宝物の拓本と模写。この時点で文様が欠けているのが拓本からわかる



当館の創立に
関わります。
明治五年(一
八七二)、当
館の創立と位
置づけられる
湯島聖堂博覧
会を開いたあ

蜷川式胤は京都・東寺の公人の家に生まれ、幕末は独自の文化財調査を行っていました。明治時代に入ると政府に雇用されて上京、制度局につとめた後に

と、町田久成(当館の初代館長)や内田正雄らと、社寺宝物調査(壬申検査)に赴きます。この調査は、文化財保護活動の先駆けとして高く評価されており、関連の資料は、重要文化財に指定されています。その「壬申検査社寺宝物図集」以外にも、蜷川が寄贈・制作した作品は、当館に約三百件残されています。今回は、蜷川による文化財保護活動に関わる資料を中心にして、東京国立博物館の草創期の様子をご覧いただきます。(恵美千鶴子)

百年前の特別展覧会にご招待

東京国立博物館140周年特集陳列

「小袖・振袖図——明治四十四年

特別展覧会の記録——

3月27日(火)～4月22日(日)

●本館 特別1室

東京国立博物館百四十周年を記念して、約百年前の東京皇室博物館における博物館活動の一面を紹介いたします。当館には、江戸時代の小袖や振袖、帯を実物大で描いた模写図、三十七件が保管されています。その描写は大変詳細で、小袖の生地模様や刺繍などが描

振袖模写図(前面)
黒紅鶴子地梅樹模様

明治44年(1911)
振袖の鶴子の模様や鹿の子絞り、刺繍などが描き込まれています

き込まれていて驚くほどです。

近年の調査で、これらの模写図は明治四十四年(一九一)特別展覧会「徳川時代婦人風俗展」に際して展示された作品を、後世の研究のために模写したものであることがわかりました。描かれた服飾品の多くは現在所在不明となっていますが、本展示では、模写図を中心に、原品振袖、絵画などを展示し、明治四十四年の特別展覧会の一部を再現します。当時の博物館員が後世に残した贈物を、受け止めていただければ幸いです。

(佐々木佳美)

1000年後の未来に バトンタッチ！

保存と修理情報 10

バンクオブアメリカ・メリルリンチの文化財保護プログラムの協力を得て重要文化財「五龍図巻」の修理始まる

米金融大手のバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が二〇一〇年から開始した文化財保護プログラムは、世界の文化財の保護と将来世代への継承を意図とし、国や地域の文化的遺産として、芸術の歴史にとつて有意義な作品の保存・公開を図る非営利組織に対して、助成金

The Bank of America
Merrill Lynch
Art
Conservation
Project

を提供するものです。(詳しくは
<http://museums.bankof>

気になる この部屋・ この作品

本館1室 日本美術のあけぼの

古墳時代の外洋船

重文
埴輪船

1月2日(月)・休～5月6日(日)

船の埴輪は数が少なく、三十例ほどが出土しているだけです。この船は船首と船尾が大きく反り上がり、船縁には櫓べそが六個ずつ並び、船腹には波よけ板がしつらえてあります。当時の船の全体がわかるものは見つかっていませんが、この埴輪の船は、他の類例などから、実際の船をかなり忠実に模したものと考えられます。外洋航海にはこのような船が用いられたでしょう。また、古墳壁画にも同様の船が描かれることがあり、黄泉の国へ死者を運ぶ乗り物とも考えられています。たことがわかりました。(望月幹夫)

●埴輪船
宮崎県西都市三宅 西都原古墳群出土
古墳時代・5世紀
当時、大陸との交通にはこのような船が使われたと考えられます



本館3室 宮廷の美術

天狗道に墮ちた僧侶たち

重文
天狗草紙

(東寺・醍醐寺巻)

4月24日(火)～6月3日(日)



◎天狗草紙 東寺・醍醐寺巻 鎌倉時代・13世紀
醍醐桜会の場面。満開の桜のもと、舞を披露する稚児たち。それを見つめる裏頭の僧侶たちの「熱い」視線が伝わってくるようです

仏道修行を怠り、享楽にふけり、争いごとを続ける僧侶たちを天狗にたとえて痛烈批判した鎌倉時代の絵巻です。リアルな細部表現や骨太の身体把握などは鎌倉絵巻の特色を示すものです。

この時期の東博では、平治物語絵巻 三条殿夜討巻(「ボストン美術館」展、3月20日～6月10日)、同六波羅行幸巻(本館2室、4月17日～5月27日)、北野天神縁起絵巻(本館3室、4月24日～6月3日)といった、天狗草紙に連なる(骨太系)鎌倉絵巻も展示中。いずれもお見逃しなく。(土屋貴裕)

本館13室 金工

お顔も姿も当館自慢の懸仏

重文
金銅聖観音懸仏

2月28日(火)～5月20日(日)

懸仏とは、円盤形の「鏡板」に、立体的な仏像を取り付け、上部に銀をつけて懸け吊るし、礼拝するものです。平安時代十世紀ころ、銅鏡の鏡面に仏像を線刻した「鏡像」が登場します。やがてこの像が次第に立体化してゆき、鎌倉時代十三世紀以降



は、このように鏡に擬した円盤に、丸彫りに近い立体像を取り合わせるようになりま

◎金銅聖観音懸仏
鎌倉時代・建治元年(1275)
銅鑄造、鍍金
すらりとした美しい姿と、端正なお顔の観音を表した懸仏です (伊藤信二)

特集陳列

「平成24年新指定

国宝・重要文化財」

4月28日(土)～5月13日(日)

●本館特別1室・2室

主催・文化庁、東京国立博物館

america.com/arts/
ArtConservation.a
boxを(ご覧ください)。
今回、この助成を
得て南宋時代、十三
世紀に活躍した陳容
の作とされる中国絵
画の名品「五龍図巻」
の修理を行うことに
なりました。本作に
は雲煙をまとった五
龍が、その身を隠し
たり頭わにしたりす
る様子が描かれてい
ます。四匹は体をか
らませ、一匹は岩の
下から顔をのぞかせ
る劇的な構図です。

画面全体に皺、折れ、古い修理痕、接着部の剥離が目立ち、本紙のつなぎ目は数カ所にわたって外れています。また表装は劣化が進み、取り扱いが危険な状態になっています。このまま放置すればいずれ本紙の表面とともに墨が失われてしまいます。こうした深刻な状態を回復するために本格的な解体修理を行います。修理が完了する平成二十六年には、耐震補強工事を終えリニューアルされた東洋館に展示の予定です。(神庭信幸)



◎五龍図巻
伝陳容筆 南宋時代・十三世紀

講演会

東京国立博物館 140 周年月例講演会 東京国立博物館のミイラ

古代エジプトの死についてお話しします。
日時：4月14日(土)13:30～15:00
講師：後藤健(特任研究員)

東京国立博物館 140 周年月例講演会 140 年前の文化財保護

東京国立博物館創立期の文化財保護活動についてお話しします。特集陳列「博物館の創始者・蟬川式胤の文化財保護」に関連した講演会です。(展示に関する詳細は10ページ参照)
日時：5月19日(土) 13:30～15:00
講師：高橋裕次(博物館情報課長)

*会場は開始の30分前。いずれも会場は平成館大講堂、定員380名(先着順)、聴講無料(ただし当日の入館料は必要)

列品解説

小袖・振袖図

一明治四十四年特別展覧会の記録一

日時：4月17日(火)14:00～14:30
本館特別1室

講師：佐々木佳美(列品管理課アソシエイトフェロー)

小袖の刺繍や生地模様まで描かれた実物大の模写図。いつ・だれが・何のために制作したのでしょうか?そのなぞを解き明かします。(展示に関する詳細は10ページ参照)



振袖模写図 黒紅綸子地梅樹模様
明治44年(1911)

狩野探幽筆「草花写生図巻」と 江戸の写生図

日時：4月24日(火)14:00～14:30
本館20室

講師：小野真由美(出版企画室研究員)

「草花写生図巻」は狩野探幽が描いた植物のスケッチを五巻に収めた作品です。展示中の「春の巻」を中心に、江戸の写生図についてお話しします。



草花写生図巻(春) 狩野探幽筆
江戸時代・17世紀

酒宴のうつわ

日時：5月8日(火)14:00～14:30 本館14室

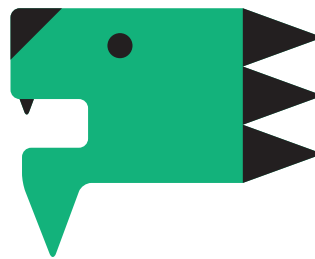
講師：横山梓(特別展室研究員)

酒宴の席を彩る、さまざまなやきものについてお話しします。(展示に関する詳細は10ページ参照)

お話を聞いて
作品とともっと仲良
なりたいわ。



教育普及事業



みどりのライオン

みんなで楽しむ教育スペース

EDUCATION CENTER 教学中心 교육센터

国宝 平治物語絵巻と鎌倉時代の絵巻物

日時：5月11日(金)18:30～19:00 本館2室

講師：土屋貴裕(絵画・彫刻室研究員)

当館が誇る鎌倉時代の「三大絵巻」、平治物語絵巻を中心に絵巻物の魅力をお話しします。

写された書—伝統から創造へ

日時：5月29日(火)14:00～14:30 本館20室

講師：島谷弘幸(副館長)

古くより、能書の書を写すことによって、書の技術や美意識を学び、それを基本として新たな創造が行われてきました。そのような写された書についてご紹介します。

国際博物館の日 記念事業 三館園連携事業

「上野の山で麒麟めぐり」

事前申込制 [往復はがき]

2006年度から、国際博物館の日を記念して恩賜上野動物園、国立科学博物館、そして東京国立博物館の3館園でひとつのテーマをめぐるツアーを毎年開催しています。今年度のテーマは「麒麟」。それぞれの館園の切り口からさまざまなアプローチを行い、博物館や動物園の新しい楽しみ方を提案します。博物館と動物園とが1カ所に集まっている上野だからこそできるユニークな企画です。

日時：5月13日(日) 9:00～14:20

会場：恩賜上野動物園・国立科学博物館・東京国立博物館

対象：小学5年生以上

定員：30名(応募多数の場合は小・中・高生を優先的に抽選します)

参加費：無料

持物：筆記具・昼食・飲み物をご持参ください。

申込方法：往復はがきに ①行事の名称「上野の山で麒麟めぐり」 ②参加者の氏名(ふりがな)(大人は1枚1名まで、小学生・中学生・高校生どうしであれば1枚4名まで申込できます。小学生は保護者同伴も可とします(ただし1枚につき1名まで)) ③職業/学年・年齢 ④住所 ⑤電話番号を書いて、下記の宛先にお送りください。

宛先：〒110-8711 台東区上野公園9-83 恩賜上野動物園 教育普及係「上野の山で麒麟めぐり」係

申込締切：4月23日(月) 当日消印有効

お問合せ：電話03-3828-5171

*当日、取材が入る場合がありますので、ご了承ください。

東洋館

リニューアルオープンへの道 最終回

シルクロードの壁画に浸る

東日本大震災で中断していた東洋館の展示ケースなどの工事も2月によつて再開されました。来年1月の開館に向けて「ディスプレイの細部を詰めています。」

東博で西域美術といえは、大谷光瑞が現在の中国新疆ウイグル自治区にある仏教遺跡から持ち帰った、いわゆる大谷探検隊将来品が著名です。以前の東洋館では第10室で西域美術を展示していましたが、新たな東洋館では第3室でインド・ガンダーラ美術の展示に引き続く形となり、シルクロードを通じた文化の伝来をたどることが出来ます。

特に、第3室の奥の小部屋を新たに整備し、西域絵画(壁画や壁画模写、幡などの)展示室としました。少し奥まった部屋なので、西域の石窟寺院の雰囲気を味わえるかもしれません。(白井克也)



衆人奏楽図

高昌ウイグル期 10～11世紀 中国・ベゼクリク石窟

大谷探検隊将来品

釈迦の涅槃を音楽で供養する場面。

九州国立博物館の特別展「平山郁夫 シルクロードの軌跡」(3月14日～6月15日)に貸出し中

五感を使った美術体験 ワークショップ

事前申込制 [往復はがき、FAX、電子メール、ウェブサイトフォーム]

ファミリーワークショップ

「屏風体験！」

空間を仕切る、部屋を飾る、風をよける…。屏風の役割はいろいろ。円山応挙の墨画（現在は複製画）の描かれた日本家屋の中で、当時の人びとがどうやって屏風を使っていたのか、体験してみましょう。キャノン株式会社と京都文化協会が推進する「綴プロジェクト」で作られた高精細複製品を使い、屏風や日本の伝統文化を身近に感じていただくワークショップです。

日時：5月26日（土）①10:00～12:00 ②14:00～16:00

会場：本館展示室および応挙館

対象：小学生～中学生およびそのご家族

定員：各回10組（応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料（ただし、当日の入館料は必要です）

主催：東京国立博物館、
キャノン株式会社



昔の人は、こんな暗さで
屏風を見ていたのかな？

申込方法：往復はがき・FAX・電子メールのいずれかで ①参加者全員の氏名（ふりがな）とお子さんの学年 ②郵便番号・住所 ③電話番号（FAX番号） ④希望の回（①午前・②午後のいずれか）を記入の上、下記申込先へお送りください。当館ウェブサイト上の申込フォームからもお申し込みいただけます。

宛先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館 教育普及室「屏風体験！」係、FAX03-3822-3010（ファックス専用）

電子メール edu@tnm.jp（件名に「屏風体験！申込」とご記入ください）

申込締切：5月10日（木）必着

*当落に関わらず連絡いたします。実施日の3日前までに受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、教育普及室に電話でお問合せください。

お茶室に屏風！
お殿様気分だほー



実際に部屋に屏風を置いた状態を体験

トーハクをもっと身近に ボランティアによる事業

事前申込制 [往復はがき、ウェブサイトフォーム]

こどもたちのアートスタジオ

「勾玉作り」

平成館考古展示室にある古代の勾玉を見学した後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。

日時：6月10日（日）13:30～15:30

会場：平成館 小講堂

対象：小学校3年生から高校生

※保護者の方の見学も可能です

定員：10名程度（応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料（ただし、保護者の方の当日の入館料は必要です）

申込方法：往復はがき、または当館ウェブサイトの申込フォームで①参加者全員の氏名（ふりがな）とお子さんの学年、②参加者全員の郵便番号・住所、③電話番号（FAX番号）、④保護者様が一緒の場合はその人数を記入の上、下記宛先へお送りください。

*複数名でご参加の場合、参加の可否のお知らせがお届けできなくなるため、必ず参加者全ての方のご住所をご記入ください。

宛先：〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館ボランティア室「6月10日勾玉作り」係

申込締切：5月7日（月）必着

*当落に関わらず連絡いたします。実施日の3日前までに、受講可否の返答がない場合は、通信トラブルの可能性もありますので、ボランティア室に電話でお問合せください。

勾玉
なつかしいほー



制作工程模型展示

「国宝 紅白芙蓉図ができるまで」

5月15日（火）～

本館20室・教育普及スペース

秋になると東洋館脇の庭園入口や平成館の前で、酔芙蓉の花が咲くのをご存じですか？ この花は朝は真っ白ですが、昼になるとお酒に酔ったように淡い紅色へと変化します。この酔芙蓉の白から紅への時間的な変化をテーマに描いたのが国宝「紅白芙蓉図」です。絵絹に、鉱物を原料とする岩絵具と、染料を原料とする絵具を巧みに組み合わせで描き分けられています。絶妙なグラデーションを見事に表現したこの作品は、中国・南宋時代の画院画家であった李迪の筆によるもので、中国絵画の名品中の名品といわれています。

この作品を題材として平成23・24年度の東京芸術大学学生ボランティアによる制作工程模型が完成いたしました。23年度は蛍光・透過エックス線や赤外線・紫外線カメラを利用した成分分析などの調査を行ったほか、その成分を手掛かりに使われた絵の具を推測しました。これらの調査に基づき、できる限り実物に即して再現した絵絹を準備して、芙蓉図が制作される過程をわかりやすい5段階の工程模型としました。制作で実際に使用した道具や材料も展示しており、触れていただくこともできます。紅白芙蓉図を身近にそして立体的に感じていただければと存じます。今後、制作したボランティアによるギャラリートーク等も計画中ですのでご期待ください。



●紅白芙蓉図 李迪筆
南宋時代・慶元3年（1197）

制作：東京芸術大学大学院美術研究科
文化財保存学専攻（保存修復日本画研究室）博士課程1年
石井恭子





イベント開催のお知らせ

東京国立博物館 初夏のコンサート

～4つのコンクールの優勝に輝く岡田博美と新内がたりの最高峰・富士松小照～
 日時：6月24日(日) 開場14:00 開演14:30
 会場：平成館ラウンジ
 出演：岡田博美(ピアノ)、富士松小照(浄瑠璃・三味線)、新内勝一朗(上調子)
 曲目：新内節「蘭蝶」、〈ピアノ独奏〉ファリャ：アンダルシアのセレナーデ
 リスト：ため息(演奏会用練習曲第3番)、ショパン：3つのワルツ Op.64 ほか
 料金：5,000円 友の会割引 4,000円 全席自由
 *当日は、コンサートチケットで、総合文化展をご観覧いただけます。
 主催：東京・春・音楽祭実行委員会
 共催：東京国立博物館 サロン・ド・ソネット

チケットのお求め方法

○当館正門観覧券売場でチケット販売

受付時間：開館日の9:30～閉館の30分前まで(月曜休館 ただし4/30は開館、6/19は臨時休館)

○電話予約販売

申込先：東京国立博物館 総務課イベント担当 TEL:03-3821-9270
 受付時間：月曜日～金曜日 9:30～17:00(土日・祝休日、6/18、19は除く)
 引換方法：公演当日、9:30～当館正門観覧券売場にて現金引換えにてお渡しします。

*イベントの詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください。
 *お車でのご来館はご遠慮ください。

上野ミュージアムウィーク「国際博物館の日」記念事業 5月18日は総合文化展無料

5月18日(金)の国際博物館の日を記念して、5月12日(土)～27日(日)の期間、上野の博物館・美術館など9つの文化施設と商店でさまざまなイベントを開催します。
 東京国立博物館では5月18日(金)を総合文化展無料観覧日とするほか、講演会、上野三館連携事業キリンめぐり(本誌12ページ参照)などを開催。
 公式ホームページ <http://www.ueno-mw.com/>

遺言信託による寄附

東京国立博物館では、信託銀行と提携し遺言信託による寄附の受付を開始いたしました。お亡くなりになった後の資産を、文化財の承継や次世代への伝統文化教育といった当館事業に充てる寄附金として活用させていただきます。詳しくは、当館WEBサイト(<http://www.tnm.jp>)または総務部総務課渉外開発担当(03-3822-1111)までお問い合わせください。

140周年ありがとうペアチケット好評発売中

トーハク140周年を記念した贈答専用ペアチケットが、正門チケット売り場にて発売中です。お二人でご使用いただく総合文化展チケットに、手拭またはケーキセットの特典がついて1,400円の特別価格です。贈答メッセージ用の便箋と封筒もセットになっています。ご利用は7月29日まで、販売はなくなり次第終了となります。記念日に、お世話になったあの方に感謝をこめた贈りものとしてご活用ください。



左：便箋にメッセージを書いて、チケットと一緒に封筒に入れ、贈り物にしてご利用ください。
 中：手拭い 右：ケーキセットのショートケーキ



140周年ありがとうペアチケットプレゼント

上記で紹介した140周年ありがとうペアチケットを、抽選で10名様にプレゼントします。締切は4月20日(金)必着。

○プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、ならびにこの号で一番面白かった企画、「教えて！なぜなにトーハク」(本誌7ページ)で聞きたいことをご記入のうえ、下記までお送りください。発表は発送をもって替えさせていただきます。

〒110-8712 台東区上野公園13-9
 東京国立博物館 広報室
 「ニュース4・5月号」プレゼント係



東京国立博物館賛助会員募集のご案内

東京国立博物館では賛助会員制度を設け、当館の活動を幅広くご支援いただいております。賛助会員よりいただいた会費は、文化財の購入・修理、調査研究・総合文化展・施設整備等の充実にあてております。どうか賛助会の趣旨にご理解ご賛同いただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会日より1年(入会月の翌年同月末日まで)有効。
 賛助会員には、特別会員と維持会員の2種類があります。

○年会費

特別会員 100万円以上
 維持会員 法人 20万円 / 個人 5万円

*賛助会員のお申し込みは随時受け付けております。

○主な特典

- 特別展の内覧会にご招待
- 東京国立博物館ニュースの送付

○お問合せ

東京国立博物館総務部 賛助会担当
 電話 03-3822-1111(代)

東京国立博物館賛助会員 2012年1月31日現在

特別会員

日本電設工業株式会社様
 株式会社 コア様
 株式会社 精養軒様
 大日本印刷株式会社様
 毎日新聞社様
 株式会社 大林組様
 朝日新聞社様
 株式会社 ミロク情報サービス様
 読売新聞社様
 三菱商事株式会社様

維持会員団体

TBS様
 株式会社 三冷社様
 株式会社 ホテルオークラエンタープライズ様
 株式会社 東京美術様
 株式会社 鶴屋吉信様
 日本通運株式会社様
 株式会社 安井建築設計事務所様
 株式会社 ナガホリ様
 松本建設株式会社様
 株式会社 古美術本様
 謙慎書道会様
 近代書道研究所様
 日本畜産興業株式会社様
 株式会社 東京書芸館様
 インフォコム株式会社様
 学校法人 大勝院学園様
 有限会社 システム設計様

凸版印刷株式会社様
 フルガリ ジャパン株式会社様
 財団法人 東芝国際交流財団様
 日本写真印刷株式会社様
 日本ロレックス株式会社様
 サロン・ド・ソネット様
 シティバンク銀行株式会社様
 株式会社 ミロク情報サービス様
 株式会社 東芝様
 株式会社 インターネットイニシアティブ様
 株式会社 小西美術工芸社様
 公和図書株式会社様
 有限会社 ギャラリー・竹柳堂様
 株式会社 育伸社様
 株式会社 モリサワ様
 香道千香会様
 アミ開発有限会社様
 光村図書出版株式会社様
 株式会社 アクト・ヒューマンリード様
 キョーリン製薬ホールディングス株式会社様
 株式会社 資生堂様
 株式会社 グラスパウバー・ジャパン様
 株式会社 デュナミス様
 キューマン株式会社様
 株式会社 ミュースエンターテインメント様

維持会員個人

木村 則子様
 早乙女 節子様
 伊藤 信彦様
 井上 萬里子様
 篠内 匡人様
 服部 禮次郎様
 岩沢 重美様
 高田 朝子様
 齋藤 京子様
 齋藤 邦裕様
 和田 喜美子様
 佐々木 芳絵様
 藤原 紀男様
 中川 俊光様
 関谷 徳衛様
 高橋 守様
 小澤 桂一様
 上久保のり子様
 長田 良豊様
 榎田 英樹様
 池田 孝一様
 木村 剛様
 観世 あすか様
 星堂 尚様
 久保 順子様
 渡辺 章様
 福田 哲行様
 帖佐 誠様
 飯岡 雄一様
 峯村 協成様
 牧 美也子様
 高瀬 正樹様
 坂井 俊彦様
 寺浦 信之様
 高木 美華子様
 古屋 光夫様
 根田 穂美子様
 松本 澄子様
 是常 博様
 上野 孝一様
 北山 喜立様
 山田 泰子様
 田村 久雄様
 高橋 徹様
 柴田 陸子様
 絹村 安代様
 高橋 良守様
 岡田 博子様
 白井 生三様
 津久井 秀郎様
 川澄 祐勝様
 神通 豊様
 永久 幸範様
 五十嵐 良和様
 石川 公子様
 池田 真様
 青山 千代様
 永田 実香様
 西岡 康宏様
 友景 紀子様
 坂詰 貴司様
 辻 泰二様
 高木 聖鶴様
 竹下 佳宏様
 野澤 智子様
 野崎 弘様
 坂田 浩一様
 池谷 正夫様
 池谷 徳雄様
 齋 素一郎様
 藤 勝代様
 木谷 隆太郎様
 高梨 兵左衛門様
 渡久地 ツル子様
 辻崎 浩正様
 堤 勝代様
 井平 千恵子様
 高谷 光宏様
 青山 道夫様
 高橋 静雄様
 田中 千秋様
 小西 暉也様
 澁谷 洋志様
 清川 勉様
 ozawayuko様
 仙石 哲朗様
 中井 伸行様
 田中 望様
 三井 速雄様
 坂詰 貴司様
 吉田 靖様
 松本 雅彦様
 篠田 喜弘様
 片山 正紀様
 伊藤 喜雄様
 井上 雄吉様
 大森 雅子様
 折越 卓哉様
 細川 要子様
 錦織 伸一様
 鈴木 幸一様
 秋元 文子様
 土師 詔三様
 上塚 建次様
 鏡 賢志様
 山田 輝明様
 高久 真佐子様
 平山 利恵様
 井出 雪絵様
 佐藤 禎一様
 岡本 博司様
 岡本 恭子様
 田中 榮二様
 谷川 紀彦様
 山口 隆司様
 原 一之様
 会田 健一様
 桐畑 政義様
 相良 多恵子様
 熊谷 勝昌様
 鈴木 康彦様
 今里 美幸様
 櫻井 恵様
 伊佐 健二様
 福井 一夫様
 軽部 由香様
 阿部 明美様
 酒井 弘文様
 木越 純様
 井上 保様
 田中 信様
 岡 靖子様
 古川 晴紀様
 菊地 昌之様
 鈴木 千壽様
 岩本 光雄様
 山本 隆幸様
 鈴木 春樹様
 山上 知子様
 名取 幸二様
 増淵 信義様
 要 英範様
 柳本 英信様
 本條 陽子様
 西原 賢一様
 加藤 康幸様
 安田 格様
 原田 清朗様
 筑紫 みづえ様
 鳥山 玲様
 山形 哲也様
 尾崎 邑鵬様
 山本 雅司様
 倉片 康雄様
 栗山 哲夫様
 安達 務様
 山根 幸芳様
 梅本 聖様
 榎本 享世様
 田頭 一舟様
 岡田 良雄様
 阿部 和加子様
 井茂 圭河様
 高味 良信様
 廣田 穠様
 熊谷 誠治様
 杉山 恭規様
 山田 浩一様
 秋元 あかね様
 笹森 美子様
 高橋 明子様
 村井 明美様
 久保田 哲暁様
 ほか58名2社、順不同

TNM & TOPPAN ミュージアムシアター

◎VR作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」
1月2日(月・休)～4月1日(日)の金・土・日・祝日



当館所蔵の土偶3体を中心に、縄文時代の歴史や文化への理解を深めながら、造形に込められた日本人の原点を探るVR最新作。ナビゲータと土偶の掛け合いによって展開する新しい試みもご期待ください。

VR作品「DOGU 縄文人が込めたメッセージ」より
【監修】東京国立博物館【制作】凸版印刷株式会社

◎VR作品「洛中洛外図屏風 舟木本」
4月6日(金)～7月1日(日)の金・土・日・祝日

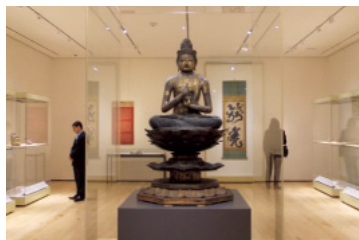
当館所蔵の重要文化財「洛中洛外図屏風(舟木本)」を超高精細撮影と色計測によりVRで再現しました。屏風に描かれた活気あふれる京の町並みや人々の表情までがつぶさに堪能できます。精緻な映像をナビゲータによる解説とともにお楽しみください。

●10:00, 11:00, 12:00, 14:00, 15:00, 16:00上演 各回30分

*当日予約制 上演開始10分前までに本館1階エントランスにて受付

米国・ヒューストン美術館日本ギャラリーオープン

2012年2月、テキサス州ヒューストン美術館では、同館アジアギャラリーの「トリ」として待望の日本ギャラリーが開室しました。開室記念展「仏教美術と宮廷の美 東京国立博物館コレクション」は、国宝「万葉集巻九(古河本)」を含む当館の収蔵品26件で構成、そのうち工芸品など18件を2年間長期貸与しています。オープニングにはミュージシャンの矢野顕子さんによる演奏など、さまざまなイベントで盛り上がりました。当館が収蔵品をアメリカの美術館に長期で貸し出すのは初めてですが、ここが拠点となり、これまで日本美術になじみのなかった人たちが日本文化に触れ、親しんでいただければと期待しています。展示デザインは、当館の本館12室を参考にしたとのこと。「仏教美術と宮廷の美」展は4月8日まで開催中です。(鬼頭智美)



ヒューストン美術館日本ギャラリー

140周年を記念して新グッズが発売開始!

「博物館でお花見を」に合わせて3月20日(火)よりミュージアムショップなどで販売しています。ぜひ、ご利用ください!



資生堂バーラー チーズケーキ
(東京国立博物館オリジナル
パッケージ)
1箱 945円(税込み)



考古学ミニチュアカプセル
フィギュア第1集 全6種
海洋堂製
1回 400円(税込み)



「洛中洛外図屏風(舟木本)」
高品位複製
凸版印刷製
期間限定特別価格250万円
(税込み)にて注文製作

『MUSEUM』636号(2012年2月15日発行)の掲載論文



- ①三井文庫所蔵『染代覚帳』の考察(下) — 染色および加工名称について — 沢尾絵(杉野服飾大学非常勤講師)
- ②「明治四十四年東京帝室博物館特別展覧会における模写—「小袖図」等服飾品模写図を中心に—」佐々木佳美(当館登録室アソシエイトフェロー)
- ③「『報告』東京国立博物館館内ガイドの新しいかたち—スマートフォンによる位置連動型ガイド「とーはくナビ」製作と貸出について—」藤田千織(当館教育普及室主任研究員)

国立博物館の展示案内

〈京都国立博物館〉 4月17日(火)～5月27日(日)
特別展覧会「王朝文化の華 —陽明文庫名宝展—」

〈奈良国立博物館〉 4月7日(土)～5月27日(日)
御遠忌800年記念特別展「解説上人貞慶 —鎌倉仏教の本流—」

〈九州国立博物館〉 4月3日(火)～5月27日(日)
特別展「平山郁夫 シルクロードの軌跡」

東京国立博物館友の会&パスポート

友の会 年会費 1万円
発行日から1年間有効

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の総合文化展・平常展は何度でもご覧いただけます。特別展に関しては、観覧券を12枚配布。そのほか、本誌の定期郵送などさまざまな特典があります

パスポート 一般4,000円 学生2,500円
発行日から1年間有効

【特典】東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の総合文化展・平常展は何度でも、お好きな6つの特別展を1回ずつ計6回までご覧いただけます

*建物の改修等のため、京都国立博物館の平常展示館、東京国立博物館東洋館・表慶館・黒田記念館など一部展示館を閉鎖しています。

◎お申し込みは当館窓口、郵便振替または当館ウェブサイト

【郵便振替でのお申し込み】

- 振替用紙には郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・職業・年齢・性別・メールアドレスを楷書でご記入ください
- 振替用紙の半券が領収書になります。会員証、パスポートが届くまで保管しておいてください
- 振替手数料はお客様の負担となります
- ご入金確認日より会員証、パスポートがお手元に届くまで2週間程かかります

友の会

加入者名(振替先)東京国立博物館友の会
口座番号 00160-6-406616

パスポート

加入者名(振替先)東京国立博物館パスポート
口座番号 00140-1-668060
●振替用紙には申込区分(一般か学生)、学生の場合は、生徒手帳か学生証のコピーを郵送またはFAXでお送りください

◎お問合せ

電話 03-3822-1111(代) 友の会・パスポート担当
FAX 03-3821-9680

東京国立博物館ニュース定期郵送のご案内

本誌の定期購読をご希望の方は、年間(6冊分)1,000円の送料・事務費のご負担でご自宅にお届けします

◎お申し込みは郵便振替で

- 加入者名(振替先)東京国立博物館ニュース
口座番号 00100-2-388101
- 振替用紙には郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を楷書でご記入ください
 - 振替用紙の半券が送料の領収書になります。1年間保管しておいてください
 - 振替手数料はお客様のご負担となります
 - 次号より送付ご希望の場合、締切は2012年5月10日まで

東京国立博物館メールマガジンのご案内

特別展・各種催し・展示替・ウェブサイト更新などの情報をいち早くお届けします

●ご登録は <http://www.tnm.jp/> から

東京国立博物館利用案内

開館時間 9:30～17:00

2012年3月～12月の特別展開催期間中の毎週金曜日は20:00まで開館

2012年3月20日～9月の土日祝休日は18:00まで開館(入館は閉館の30分前まで)

休館日 原則として月曜日(祝日・休日にあたる場合は開館、翌火曜日休館)、2012年6月19日、年末年始(2012年12月25日～2013年1月1日)。

総合文化展観覧料金

一般600(500)円、大学生400(300)円

- ()内は20名以上の団体料金
- 障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳などをご提示ください
- 満70歳以上、高校生以下および18歳未満の方の総合文化展観覧は無料です。入館の際に年齢のわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証など)をご提示ください

*各種イベント等のお申込みに際してご提供いただいた個人情報、当該の目的にのみ使用させていただきます。当館は個人情報に関する法令を遵守し、適正な管理・利用と保障に万全を尽くします

2012・4

東京国立博物館 2012年4月・5月の展示・催し物

2012・5

1 SUN	時間延長(18:00まで) 浮 14:00 考 14:30	「ボストン美術館」展 博物館でお花見を 春の庭園開放
2 MON	休館日	
3 TUE	♪東博でパッパ vol.11 福田進一(ギター)*1 建 13:00	
4 WED	鑑賞ガイド 国宝「花下遊楽図屏風」14:00 本館20室 列品解説「器に咲く桜」15:00 本館20室 浮 14:00	
5 THU		
6 FRI	夜間開館(20:00まで) ♪桜コンサート 11:00 法隆寺宝物館 エントランスホール 法 15:00	
7 SAT	時間延長(18:00まで) イベント「J-WAVE SPRING FESTIVAL @ トーハク」 ♪桜コンサート 11:00 本館エントランス 建 11:00 樹 13:30 本 14:00 法 15:00	
8 SUN	時間延長(18:00まで) 浮 14:00	
9 MON	休館日	
10 TUE		
11 WED	鑑賞ガイド 国宝「花下遊楽図屏風」14:00 本館20室 列品解説「刀装に咲く桜」15:00 本館5室 樹 13:30	
12 THU	本 14:00 庭 14:00	
13 FRI	夜間開館(20:00まで) 英 14:00 考 14:30	
14 SAT	時間延長(18:00まで) 月例講演会「東京国立博物館のミイラ」 13:30 平成館大講堂*2 本 14:00(手話通訳付) 陶 14:30	
15 SUN	時間延長(18:00まで) 英 12:00 茶 12:30, 14:00 浮 14:00	
16 MON	休館日	
17 TUE	列品解説「小袖・振袖図—明治四十四年特別展覧会の記録—」 14:00 本館特別1室*2 建 13:00	
18 WED		
19 THU	彫 15:00	
20 FRI	夜間開館(20:00まで) 法 15:00	
21 SAT	時間延長(18:00まで) 記念講演会「奇才・曾我蕭白を語る」 13:30 平成館大講堂*3 建 11:00 本 12:00, 14:00 樹 13:30 法 15:00	
22 SUN	時間延長(18:00まで) 彫 11:00 庭 14:00	
23 MON	休館日	
24 TUE	列品解説「狩野探幽筆「草花写生図巻」と江戸の写生図」14:00 本館20室*2	
25 WED	樹 13:30	
26 THU	本 14:00	
27 FRI	夜間開館(20:00まで) 考 14:30	
28 SAT	時間延長(18:00まで) 陶 14:30	
29 SUN	時間延長(18:00まで) 浮 14:00	
30 MON	時間延長(18:00まで)	

*1:有料。詳細は前号14ページをご覧ください *2:詳細は本誌12ページをご覧ください

*3:事前申込制。詳細は本誌4ページをご覧ください *4:事前申込制。詳細は本誌12ページをご覧ください

*5:事前申込制。詳細は本誌13ページをご覧ください

1 TUE	建 13:00	
2 WED	浮 14:00	
3 THU	時間延長(18:00まで)	
4 FRI	夜間開館(20:00まで) 法 15:00	
5 SAT	時間延長(18:00まで) 建 11:00 樹 13:30 本 14:00 法 15:00	
6 SUN	時間延長(18:00まで) 浮 14:00 考 14:30	
7 MON	休館日	
8 TUE	列品解説「酒宴のうつわ」14:00 本館14室*2	
9 WED	樹 13:30	
10 THU	本 14:00 庭 14:00	
11 FRI	夜間開館(20:00まで) 列品解説「国宝 平治物語絵巻と鎌倉時代の 絵巻物」18:30 本館2室*2 英 14:00 考 14:30	
12 SAT	時間延長(18:00まで) 記念講演会「ボストン美術館の日本絵画」 13:30 平成館大講堂*3 陶 14:30	
13 SUN	時間延長(18:00まで) 浮 14:00 国際博物館の日 記念事業 三館園連携事業「上野の山でキリンめぐり」*4	
14 MON	休館日	
15 TUE	建 13:00	
16 WED		
17 THU	彫 15:00	
18 FRI	夜間開館(20:00まで) 国際博物館の日 総合文化展無料観覧日 法 15:00	
19 SAT	時間延長(18:00まで) 月例講演会「140年前の文化財保護」13:30 平成館大講堂*2 建(手話通訳付)11:00 本 12:00, 14:00 樹 13:30 法 15:00	
20 SUN	時間延長(18:00まで) 英 12:00 茶 12:30, 14:00	
21 MON	休館日	
22 TUE		
23 WED	樹 13:30	
24 THU	本 14:00	
25 FRI	夜間開館(20:00まで) 考 14:30	
26 SAT	時間延長(18:00まで) ファミリーワークショップ「屏風体験!」 10:00, 14:00 本館および応挙館*5 陶 14:30	
27 SUN	時間延長(18:00まで) 彫 11:00 庭 14:00 浮 14:00	
28 MON	休館日	
29 TUE	列品解説「写された書—伝統から創造へ」14:00 本館20室*2	
30 WED		
31 THU		(6/10まで) ↓

庭 庭＝ボランティアによる庭園茶室ツアー 集合場所:本館1階エントランス(先着20名、開始30分前に集合場所まで整理券配布)

英＝ボランティアによる英語ガイド(本館ハイライト)、集合場所:本館1階エントランス

建 建＝ボランティアによるたのみの散歩ツアー、集合場所:本館1階エントランス

黒＝黒田記念館開館日、4月5日(木)、7日(土)13:00～16:00

ミ＝ミュージアムシアター「DOGU」(1/2～4/1)、「洛中洛外図屏風 舟木本」(4/6～7/1)

上映 10:00 11:00 12:00 14:00 15:00 16:00 各回30名、

集合場所:本館1階エントランス 詳細は当館ホームページでご確認ください)

※は「博物館でお花見を」と関連する事業です。詳細は本誌5ページをご覧ください

本 本＝ボランティアによる本館ハイライトツアー、集合場所:本館1階エントランス

浮 浮＝ボランティアによる浮世絵ガイド、集合場所:本館1階エントランス

陶 陶＝ボランティアによる陶磁ガイド、集合場所:本館1階エントランス

彫 彫＝ボランティアによる彫刻ガイド、集合場所:本館1階エントランス

樹 樹＝ボランティアによる樹木ツアー、集合場所:本館1階エントランス(庭園開放時は、前庭と北側庭園の樹木をご案内します。)

考＝ボランティアによる考古展示室ガイド、集合場所:平成館考古展示室入口

法 法＝ボランティアによる法隆寺宝物館ガイド(4月の第3室開室日は全室ご案内します。)、

集合場所:法隆寺宝物館1階エントランス

茶 茶＝ボランティアによる応挙館での茶会、集合場所:本館1階エントランス(一般及び大学生は参加費500円、先着30名、開始30分前に集合場所まで整理券配布)